

2025年3月3日

各 位

株式会社エックスネット  
株式会社東京証券取引所

## T-Wave・XNET連携ソリューションを利用したCONNEQTORとの直結機能の 株式会社沖縄銀行への提供について

株式会社エックスネット（以下、「エックスネット」）、LSEG データ＆アナリティクス部門および株式会社東京証券取引所（以下、「東証」）は、2025年3月3日より株式会社沖縄銀行（以下、「沖縄銀行」）に対して、T-Wave・XNET連携ソリューションと CONNEQTOR の直結機能の提供を開始しました。

東証と LSEG データ＆アナリティクス部門は、上場投資信託（以下、「ETF」）を売買するために、東証が提供する電子プラットフォーム『CONNEQTOR』と、LSEG データ＆アナリティクス部門が提供する機関投資家のフロントオフィス向け取引執行管理システム『T-Wave Investors（以下、「T-Wave」）』をFIXにより接続することについて合意し、2024年9月30日より直結機能の提供を開始しています。今回、エックスネットがこの直結機能を、2021年から T-Wave・XNET連携ソリューションを提供している沖縄銀行に対して、地域金融機関におけるファーストユーザーとして提供を開始しました。

ユーザーは、CONNEQTOR が提供する ETF の確実かつ円滑な最良執行エンジンと、T-Wave・XNET連携ソリューションが提供するフロントバック両オフィスのボーダレスなデータマネジメント機能の両方を、シームレスなワークフローで利用することが可能になります。これらは、ETF の運用を行う地域金融機関の業務の効率化および運用コストの削減に寄与します。

エックスネット、LSEG データ＆アナリティクス部門および東証は、各社のソリューションの連携を高めることで、今後も資産運用会社の証券運用の多様化・高度化に貢献していきます。

### T-Wave・XNET連携ソリューションについて

T-Wave・XNET連携ソリューションは、エックスネットが提供する有価証券管理システム（XNETサービス）と、LSEG データ＆アナリティクス部門が提供する上場有価証券のトレーディング機能をサポートする取引執行管理システムである T-Waveにおいて、シームレスにデータ連携を行うことができるサービスです。日本の制度規制や運用手法に対応するオペレーション・フローを構築できるソリューションとしてサービスを提供しています。

## CONNEQTORについて

CONNEQTOR は、東証が提供する機関投資家が ETF を売買するための RFQ プラットフォームとして「ETF をもっと早く、もっと安く」をコンセプトに 2021 年 2 月に提供を開始した新しいサービスです。

ユーザーは本プラットフォームを通じて、世界中のマーケットメイカーに一斉に気配提示を依頼し、そこで提示されたリアルタイムの価格のうち、最も良い価格で取引を行うことで、ETF を機動的かつ安価に取引することができ、取引コスト低減と業務効率化を実現できます。2024 年 7 月には、月間約 3,000 億円の売買が行われるプラットフォームに成長しています。

以上

## 報道機関向け問い合わせ先

株式会社エックスネット  
第三金融サービス本部  
03-5367-2204  
xnet01@xnet.co.jp  
担当：長友・竹内

株式会社東京証券取引所  
株式部  
03-3666-0141（代表）  
ask-conneqtor@jpx.co.jp